

発表日：2015 年 5 月 15 日

DLE と 441LABO

人気沸騰中の IP「ベビテクター」の共同開発・育成に合意 グローバル市場でコンテンツのクロスメディア展開を実施！

株式会社ディー・エル・イー（本社：東京都千代田区 代表取締役：椎木隆太 以下、DLE）は、株式会社 441LABO（本社：大阪市港区 代表取締役：八原真 以下、441LABO）が企画・開発・製造・販売する立体造形物シリーズ「ベビテクター（英語表記：Babytectors）」のグローバルなコンテンツ展開を目指し、共同で IP の開発・育成を行うことに合意しましたので発表いたします。

441 LABO は、「ベビテクター」シリーズの生みの親である立体造形作家の向井正一氏から同シリーズの著作権を獲得。2015 年 5 月からの「ベビテクター」フィギュアシリーズ（「ベビテクター」シングルマルチプルシリーズ）の発売を皮切りに、日本国内フィギュアシリーズを展開しています。

この度、「ベビテクター」シリーズの更なる展開拡大を目指す 441LABO と、コンテンツの海外展開に多数の実績を持つ DLE が本キャラクターの共同での開発育成について合意し、日本国内外の市場に向けて、フィギュアに加え、コミック化や映像化等の様々なクロスメディア展開を行ってまいります。

また、DLE はアジア発のコンテンツのグローバル展開に多数の実績のある米ロサンゼルス Convergence Entertainment とパートナーシップを組んで、コミック化から映画化までを視野に「ベビテクター」を世界的なコンテンツに育成する計画です。

日本発の新キャラクターのグローバル展開をぜひご期待ください。



【「ベビテクター」とは】

「ベビテクター」とは向井正一氏による造形作品で、新生児をモチーフに、プロテクターを装備して戦うヒーローをイメージしており、2009 年から製作を始め、これまで多数製作。関西圏を中心としたギャラリー、個展等で公開し評価をうけ、近年では名古屋、東京、台湾等でも展開。この「ベビテクター」を、「遊ぶ」「楽しむ」をコンセプトに旗揚げした 441LABO がフィギュア化。原型、彩色はオリジナルを手がける向井正一氏が完全監修。前作「Ver.RED」は、限定生産 350 個が発売後即完売しています。

■白いアーマーでカスタマイズが楽しめる Ver.WHITE

「Ver.WHITE」は、アート作品として誕生した BABYTECTOR ならではの「ユーザーによるカスタム」が楽しめる白いアーマーが特長です。白いアーマーをキャンパスに見立てて世界に一つしかない作品を自由に製作していただけます。フィギュアは全高約 25cm。本体後頭部にはシリアルナンバーが入り、左胸には写真を入れられ、専用台座とデカールが付属します。

また、今作は「ベビテクター」シリーズで初めて、全国の家電量販店、ホビーショップでご購入いただけます。発売は 5 月中旬予定です。

■ベビテクター・ワンオフ・プロジェクト

SINGLE MULTIPLE を向井正一氏が一つずつ手を施し仕上げていきます。その為、全く一緒の商品は存在しないという まさに one off（一回限り作られる物という意味）という言葉がふさわしい企画。各タイトル限定数 5 個の為、非常に希少価値の高い商品になります。



■向井正一氏プロフィール

1972 年大阪出身。近畿大学文芸学部芸術学科造形美術専攻卒業。レインボー造形企画株式会社入社。テレビ、映画、劇場等の怪人、怪獣コスチュームや小道具製作に携わる。同社退社後、息子の誕生を期に作家活動を始める。

FRP 樹脂やレジンキャスト等を用い立体作品を製作。主に新生児をモチーフとした「ベビテクター」シリーズを製作中。

URL : <http://syoichi-mukai.jimdo.com/>

■株式会社 441LABO 会社概要

2014年10月設立。「日々「遊ぶ」「楽しむ」事だけを考える研究所」をテーマに様々なジャンルに渡り、企画・販売を展開。現在は「ベビテクター」をはじめ、カプセルトイプロジェクト「風ハ西カラ」も総合プロデュース。※風ハ西カラ…本来のおもちゃのあるべき姿「遊べる」「楽しめる」「楽しさを共有できる」の重要性を大切に、大人も子供も同じ目線で笑顔溢れる売場、商品を提案。「大阪から大きな風、うねりをおこしたい」そんな気持ちから「風ハ西カラ」と名付けている。

今夏より新たなアパレルプロジェクトも始動予定。

URL : <http://www.441labo.jp>

■Convergence Entertainment, Inc.会社概要

ロサンゼルスとシンガポールに拠点を置く映画、テレビ番組などの企画製作プロダクション。2008年に設立された同社は、ハリウッドメジャースタジオから独立系の映画マーケット向けに至るまで、漫画、アニメ、ゲーム、玩具キャラクターなどの既存コンテンツを、劇場用映画もしくはテレビ番組向けにリメイクするために企画の立案、開発、製作、国際共同製作を手掛ける。これまでに同社では6本以上の劇場映画をプロデュースして実績がある。

主な作品は、ジャッキー・チェン主演「メダリオン」（ソニー・ピクチャーズ配給）、岩井俊二監督初の英語作品「ヴァンパイア」など。また同社では、「ターミネーター」のプロデューサーとして知られるゲイル・アン・ハード率いるValhalla Entertainmentと東映アニメのオリジナルシリーズ「ガイキング」のハリウッド実写映画化に向けたデベロップメントも手掛けている。更に、同社ではロンドンに本拠地を置くuMedia Filmとロブ・コーエン監督作品「RISK」を、Benaroya Pictures とともに、カプコンのホラーゲーム「CLOCKTOWER」の映画化に向けた開発を現在進めている。

■株式会社ディー・エル・イー 会社概要

キャラクターの新規開発からキャラクターを活用したマーケティング・サービス、スマートフォンアプリ等の企画開発等、映像コンテンツの企画製作及びメディア展開プランの策定・実行までを統合的に手掛けるファスト・エンタテインメント事業を展開。

DLE代表取締役である椎木隆太が2001年に創業し、2005年にFlashアニメスタジオをスタート、その後、米国ハリウッド・メジャー型の著作権ビジネスモデルを、インターネット時代に適合したファスト・エンタテインメントモデルへ進化させたことで急成長し、2014年に東証マザーズへ上場。

本件に関するお問合せ：株式会社ディー・エル・イー (<http://www.dle.jp/>)

TEL：03-3221-3980 FAX：03-3221-3690 email：ir@dle.jp 担当：岡部